

個別事業(取組)評価				
事業No.	30	施策の柱への位置付け	柱④ 心の教育改革	
事業名称	道徳教育の推進 (道徳教育重点推進校事業、道徳推進リーダー育成事業)		担当課	小中学校課
			当初予算額(千円)	5,177
			補正後予算額(千円)	-
			決算額(千円)	4,511

当初計画		年度末点検・評価	
------	--	----------	--

① 現状(課題)とその要因	<p>【現状】</p> <p>自尊心、人とのかかわる力、規範意識、地域とのかかわりなどが全国と比べて低い。</p> <p>【H22年度全国学力・学習状況調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分には、よいところがあると思う 肯定群 全国比(小)-3.5p (中)-0.2p 人の気持ちがわかる人間になりたいと思う 肯定群 全国比(小)-1.1p (中)-1.9p 学校のきまり(規則)を守っている 肯定群 全国比(小)-1.5p (中)-2.1p 地域の行事に参加している 肯定群 全国比(小)-8.1p (中)-2.7p 	<p>ア 正確に把握していたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/>)</p> <p>平成22年度全国学力学習状況調査(児童質問紙調査)結果等で把握している。</p>
	<p>【要因】</p> <ul style="list-style-type: none"> 心を耕す道徳の授業ができていない。 道徳リーダーとなる教員が少ない。 各学校や各地域における道徳教育推進体制が整っておらず、組織的な取組ができていない。 指定校の研究成果を広めていく仕組みができていない。 	<p>イ 十分に特定していたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/>)</p> <p>県内各小・中学校に実施した「道徳教育に関する調査」結果等の分析から左記の要因を特定している。</p>

② 目標(Outcome)	<p>① 道徳教育重点推進校事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校における道徳の指導体制を確立した道徳教育重点推進校を核として県全体の道徳教育を推進する。 <p>【目標数値】</p> <p>道徳教育重点推進校における児童生徒の道徳の時間に対する意識を昨年度末より向上させる。</p> <p>② 道徳推進リーダー育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 道徳教育の専門性を備えたリーダー教員を育成し、その研究成果を普及して県全体の道徳教育を推進する。 <p>【目標数値】</p> <p>道徳推進リーダーの専門性が向上したと回答する割合を9割以上とする。</p>	<p>ウ 達成可能で具体的な目標を設定していたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/>)</p> <p>道徳教育の推進を図るうえで、平成23年度に達成すべき目標を設定した。</p> <p>エ 目標は達成されたか (Yes <input type="checkbox"/> No <input checked="" type="checkbox"/>)</p> <p>① 目標数値は達成されなかったが、課題であった中学校での研究は徐々に充実しており、指定校間の取組の差は少なくなってきた。生徒の道徳の時間に関する意識が大きく変化してきた中学校もある。</p> <p>※ 児童生徒の道徳の時間に対する意識(肯定的回答の割合) H22年度末: 85.7%⇒H23年度末: 80.8%(4.9ポイント減)</p> <p>※ A中学校 道徳の時間に対する意識(肯定的回答の割合)の変化 H22末: 53.1%⇒H23末: 72.2%</p> <p>② 道徳教育の専門性を備えたリーダーを10名育成できた。昨年度育成したリーダーと同様、次年度に他校での校内研修の講師、模擬授業の実践等を通じて、研究成果の普及を行う予定である。</p> <p>※ 道徳推進リーダーとしての専門性が向上したと回答した割合 道徳推進リーダー100%、校長100%</p>
	<p>【検証(比較)方法】</p> <p>① 道徳教育重点推進校事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 道徳教育重点推進校における児童生徒の意識調査(調査時期: 2月) <p>② 道徳推進リーダー育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 道徳教育推進リーダーの専門性向上に関する道徳推進リーダー及び学校長へのアンケート調査(調査時期: 2月) 	

③ 実施内容(Input・Output)	<p>① 道徳教育重点推進校事業</p> <ul style="list-style-type: none"> H22~24の3年間 10校指定 指定校協議会 年2回(5月・2月) 公開授業研究 10校合計37回予定 指定校への指導主事派遣 毎月1校あたり1回以上 道徳教育学校改善プランによる取組(中間検証9月、年度末検証2月) 児童生徒の意識調査 年1回(2月) 道徳授業力診断 年2回(年度当初、年度末) 指定地域における市町村推進協議会(7地域 年間各5回程度開催) <p>② 道徳推進リーダー育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> H22~24の3年間、30名程度育成(H22: 14名 H23: 10名) 勤務校での日々の実践研究 集合研修(年間10回) 	<p>オ 計画通り実施されたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/>)</p> <p>① 道徳教育重点推進校事業【H22~24の3年間、10校指定】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校における道徳教育の指導体制を確立するとともに、各地区ごとの道徳教育推進体制を整備 指定校協議会(第1回: 5/24、第2回: 2/16) 指定校への指導主事派遣(年間: 延べ約267人) 道徳教育学校改善プランによる取組(中間検証、年度末検証実施) 道徳授業力診断(年度当初、年度末実施) 指定地域における市町村推進協議会(7地域で実施) <p>② 道徳推進リーダー育成事業【H23: 10名育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 道徳推進リーダーが、道徳教育に関する実践研究を実施 勤務校での日々の実践研究 集合研修 計10回実施(うち公開研修5回 希望参加者約200名)
----------------------	--	---

総合評価と今後の方向	<p>目標達成度 C 「No」を選択した項目 エ</p>	<p>【今後の方向】</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内全市町村の道徳教育推進組織が効果的に機能し、県全体の道徳教育が推進されていくよう支援を行う。 道徳教育重点推進校に対しては、児童生徒の道徳に関する肯定的な受け止めが減少した要因を分析し、改善に向けた指導を行う。
	<p>【総合評価】</p> <p>推進校全体を平均すると児童生徒の道徳の時間に対する意識は低下しているが、課題であった中学校での研究は充実してきており、指定校間での取組の差は少なくなってきた。</p> <p>研修講師となって県内全体の教員の道徳授業力を向上させていく道徳推進リーダーを10名育成することができた。</p> <p>平成23年度末で、全市町村に道徳教育推進のための組織を設置できたことにより、推進校・道徳リーダーの取組を県全体に普及していく仕組みはほぼ整ったといえる。</p>	